

令和4年9月17日(土)

旭森地区公民館 人権学習講座の様子



「人権について一緒に考えてみませんか」をテーマに、講師 福原重和さんより手話にて開催のあいさつをいただきました。その後、簡単な手話を教えていただき、皆さん後ろの方とコミュニケーションをとりながらお話されていました。緊張もほぐれて和やかな雰囲気になり、人権学習が始まりました。

2016年度から「障がい者差別解消法」「ヘイトスピーチ対策法」「部落差別解消推進法」の新法律がスタートしました。

難しい言葉ですが福原さんにわかりやすく教えていただき、はっと気づく事もありました。コロナ差別の現状や障がいのある人への合理的配慮の提供、LGBT(Q)、外国から来た方への差別的な言動。そして今も残る部落差別の現状などについて教えていただきました。



無意識の差別・偏見など、しっかりと考えないと差別はなくなりません。普段何気なく使う言葉、(駄言: だげん)が人を傷つけることもあります。今回の講座にご参加いただいた方は、皆さん「参加してよかった」とおっしゃっていました。差別のない明るく住みよい社会を築いていけるよう、来年もたくさんの方に受講していただければと思います

ありがとうございました。

